

西友 51年の歴史に幕を閉じる



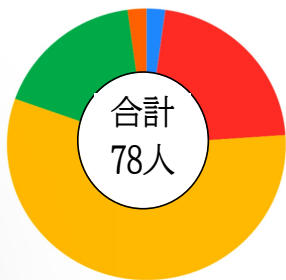
発行 開成中等新聞局
発行責任者 宮崎 * * *
制作者 北條 齊藤



▲今までの感謝を述べる店員たち

西友元町北24条店が9月30日に閉店し、51年の歴史に幕を閉じた。その後、12月7日に新たに「ザ・ビッグ」が開店した。開成の生徒や先
生方からも、閉店を惜しむ声が聞かれた。

西友の使用頻度



- これ以上
- 週に1から3回
- 月に1から3回
- 年に1から3回
- 行ったことがない

新聞局では開成の生徒を対象に、西友元町北24条店の使用頻度についてアンケートを実施し、78名から回答を得た。結果は左のグラフとなった。西友の使用頻度は、「月に1から3回」と答えた人が最も多く、次に「週に1から3回」と「月に1から3回」が多い結果になった。多くの生徒が頻繁に西友を利用しているという事が分かる。

また、利用目的についても調査を行った。「お菓子やアイスを買う」という回答が最も多く、91・1%の人が選択した。そのほかにも、「100円ショップで雑貨を買う」「学校祭の準備に使う」「友人と雑談をする」など、さまざまな目的で利用されていたことがわかる。生徒の中には

1/365コマ

皆さんもうザ・ビッグに行きましたか？

12月7日、ザ・ビッグ元町店がオープンし、我々開成生の西友に代わる新たな場所が生まれた。西友からビッグになったことよって開店時間が8時からになり、登校時に物を買うことが困難となってしまった。またビッグになったことで、元町駅周辺のスーパーがトツ

「閉店前に記念で写真を撮った」という声もあり、西友への思い入れが感じられた。

また、開成の先生方も西友を利用して多くの人がいると、中でもよく利用しているという高田先生にインタビューを行った。

Q:どのくらいの頻度で西友に行きますか？
A:今は月に1、2回くらい。西友は生まれた時からあるから、学生時代からずっと行っていたよ。

ザ・ビッグ開店

ファミリー系列のものばかりになって家庭での買い物の選択肢が限られてしまう、という声も聞かれた。

とは言えザ・ビッグになって品数が多くなり、通路も広くなったようだ。テナントも以前通り営業している。新しい開成のご近所さんとして歓迎したい。

A:最近ではサラダなどを買いに行くことが多いかな。部活後に食べるために買っているよ。学生時代は部活終わりに今は無いマクドナルドに寄っていたりしていたよ。

Q:西友が変わったことに対してどう思いますか？
A:一つの時代が終わって、新しい時代が始まったという感じだね。

* * *

西友元町北24条店は、日常の買い物から学校行事まで、様々な目的で多くの人々に利用されていた。西友が地域にとってどれだけ大切であったかは、今回のアンケート結果やインタビューからも知ることが出来る。新たに開店したザ・ビッグにも期待が寄せられている。